

授業公開・ゲストによる特別講座を交えた ICT 公開研修会を開催！

9:40～10:25

敬愛の先生公開研修授業 A

全クラスの授業を公開

	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年
1 組	算数 谷口	国語 梅田	理科 梅下	国語 權田	国語 野口	社会 宮崎
2 組	国語 宇津見	算数 寺門	音楽 上田	算数 金尾	英語 Vo 脇田	国語 吉田

10:40～11:35

ゲストティーチャー特別講座 B

	4 年	5 年	6 年
1 組	音楽 塚本先生	社会 横田先生	算数 志田先生
2 組	国語 中野先生	理科 前田先生	英語 東口先生 Steven 先生

※単元等は 9 月初旬に WEB にて公開

※教科・担当教諭が変更になることもあります

12:40～13:10

敬愛小学校 教科別実践紹介

国語・算数・社会・理科・英語の 5 部屋を設け、本校の取り組みをご紹介します

ゲスト講師プロフィール

講演会

GIGAスクール構想とデジタル・シティズンシップ ～教育現場におけるデジタル・シティズンシップの可能性～

岐阜聖徳学園大学 林 一真 先生

名古屋市公立小学校の教員として 2023 年度まで 21 年間勤務。2024 年度から現職。日本デジタル・シティズンシップ教育研究会副代表理事。著書に「デジタル・シティズンシップ コンピュータ 1 人 1 台時代の善き使い手をめざす学び」（大月書店）、「はじめよう！ デジタル・シティズンシップの授業」（日本標準）など。これまで経済産業省「STEAM ライブラリー 未来の教室」で提供している教材の開発や、文部科学省の委託事業「GIGA スクールにおける学びの充実」（情報モラル教育推進事業）の検討委員も務めている。

算数

単元で算数を学ぶ～そのときロイロは…～

新潟市立上所小学校 志田 倫明 先生

新潟市立上所小学校教諭。前任の新潟大学附属新潟小学校では、同校研究主任を歴任。日本数学教育学会 実践研究推進部 小学校部会幹事。新算数教育研究会 全国大会推進部 幹事。全国算数授業研究会 全国幹事。近著に、『子どもの「間違い」の生かし方』（2025, 明治図書）。『算数授業のパーパス思考』（2023, 東洋館出版社）。『算数教科書のわかる教え方 3・4 年』（2022, 学芸みらい社）など。

理科

子どもが主語になる理科授業

松坂市立米ノ庄小学校 前田 昌志 先生

公立小学校、三重大学教育学部附属小学校を経て、2025 年度から松坂市立米ノ庄小学校教諭。個人として、文部科学大臣優秀教職員表彰、日本理科教育学会優秀実践賞、ICT 夢コンテスト総務大臣賞、ICT 夢コンテスト文部科学大臣賞など、数々の受賞歴を持つ。オンライン教員サロン「授業てらす」プロ講師、NHKE テレ「キミも防災サバイバー！」番組委員を務める。2025 年 7 月に、著書「子どもが主語になる理科授業のしくみ」が発売。

英語

思考力ベースで創造性を育む！ ICT で表現したくなる英語活動

関西大学初等部 東口 貴彰 先生

同校情報教育主任・英語科主任。元公立小教諭で前任校は大阪教育大学附属平野小学校。ICT を取り入れ、思考力を土台に創造性とコミュニケーション力を伸ばす英語教育の実践と研究に取り組む。全国の研修会等で講師を務めるほか、Apple Distinguished Educator として、ICT 機器を活かした対話的で深い学びの実践に取り組む。主な著書に『小学校英語 × ICT 「楽しい！」 を引き出す活動アイデア 60』『学級づくり × ICT 1 人 1 台端末の普段使いアイデア 55』（以上明治図書出版）、教育アプリ「Rabbits えいごで言ってみよう！」（iOS）などがある。

国語

説明文×ロイロ 子どもが夢中になる授業のポイント

新潟大学附属新潟小学校 中野 裕己 先生

1986 年新潟県生まれ。令和 6 年度より同校研究主任を務め、全体研究「独創力を発揮する子供」を立ち上げて、子供の個性を引き出す学校づくりを推進している。また国語科を中心に、学習者の見取り、複線型の授業構造の開発、教師の役割の明確化など、子供主体の授業づくりについて幅広く追究している。新しい国語実践研究会会長。子供の中の“教科”を見つめる授業研究会会長。全国国語授業研究会監事。ロイロ認定ティーチャー。

社会

ロイロ・1 枚ポートフォリオ、社会科で自己調整学習を

世田谷区立代沢小学校 横田 富信 先生

代沢小学校指導教諭。東京都教職員研修センターや各地区での研修会・研究会等で、小学校社会科の授業づくりや学級経営について講師を務める。国立教育政策研究所「評価規準、評価方法等の工夫改善に関する調査研究（令和 2 年、小学校社会科）」協力者。主な著書に『研究主任の仕事』『子どもの自己調整スキルを磨く』『社会科が得意な先生・子ども、苦手な先生・子ども、授業がおもしろくてたまらなくなる本』（以上東洋館出版社）、『子どもが進んで学び出す 小学校社会 問題解決的な学習の支え方』（明治図書出版）等。

音楽

“考える音楽科” ただ演奏するだけじゃもったいない！

東海大学付属静岡翔洋小学校 塚本 伸一 先生

国立音楽大学楽理学科卒業、静岡大学大学院音楽教育専攻修了。大学教員・高・中・小・幼と全校種を指導して 30 年。「考える音楽科」と題して、学校行事補完教科になりがちな音楽科がもつべき見方・考え方について、ロイロノートや GarageBand 等の ICT 機器を駆使した授業デザインを展開。「ワクワクする授業ってなんだろう？」という命題を胸に「音楽の授業は実験！成功も失敗もある」と日々児童にも自身にも言い続けている。

関西大学初等部 Steven Wong 先生

Born and raised in New York, I' ve had the valuable experience of teaching children at many elementary schools in Japan as an ALT. Now that I' ve obtained a Japanese teaching license, I' m currently adjusting to full-time teaching while working to optimize my students' English learning and maintain their motivation.